

新除草・調節剤

クサトリール粒剤 4.5

シメトリン・クレダジン除草剤

(取扱メーカー)三 共 株 式 会 社

北 海 三 共 株 式 会 社

対象作物：移植水稻

性状・作用特性：本剤は、2-メチルチオール4-6-ビス-エチルアミノ-S-トリアジン(シメトリン)2.5%と、3-(2-メチルフェノキシ)ピリダジン(クレダジン)2%を主成分とする混合粒剤である。

シメトリンは、殺草草種の幅が広く、処理適期の幅の広い、根部および莖葉吸収移行型の雑草兼土壌処理剤であるが、寒地のマツバイ・ノビエの多発地帯では効力が不十分になる場合がある。クレダジンは、これらの草種に低温時処理でも効果が高い、非ホルモン型、根部吸収移行型、雑草発生始期～盛期処理剤である。

本剤は、以上の2薬剤の配合で、寒地の1年生雑草およびマツバイの多発地帯に適した、処理適期幅の広い雑草兼土壌処理剤である。EPN, NACなど殺虫剤の近接散布による薬害の心配はない。人畜魚毒性は低い。

使用方法：移植水稻の苗が十分に活着した後、ノビエの2.5葉期まで(田植後7～15日)に10アール当り製品3Kgを均一散布する。東北地方で2～3葉期のノビエが多い場合は4Kg使用する。湛水状態で使用し、数日間落水しないようにする。適用土壌は壤土～埴土で、一日の減水深1.5cm以下のところで使用する。

寒地以外では、使用しないこと。漏水の大きい水田、苗の活着不良、小苗の場合は使用をさ

ける。

クサキラーグリーン粒剤 7.7

CNP・クレダジン除草剤

(取扱メーカー)三 共 株 式 会 社

北 海 三 共 株 式 会 社

九 州 三 共 株 式 会 社

対象作物：移植水稻

性状・作用特性：本剤は、2-4-6-トリクロルフェニル-4'-ニトロフェニルエーテル(CNP)6%と、3-(2-メチルフェノキシ)ピリダジン(クレダジン)1.7%を主成分とする混合粒剤である。

CNPはよく知られている通り、接触作用のある、非ホルモン型移行型土壌処理剤で、雑草の発生前から発生始期の処理で効果が高いが、マツバイとコナギに効力が劣る。クレダジンは、非ホルモン型根部吸収移行型で雑草の発生始期から発生盛期処理で最も高い活性を示し、マツバイ、1年生のカヤツリグサ科およびイネ科雑草に効果が高く、コナギなど数種の広葉雑草にも効果がある。

本剤は、以上の2薬剤の配合であり、マツバイ多発地帯に適した、田植活着後に使用する初期除草剤である。また、温度条件による効力差は小さく、人畜魚毒性は低い。

水稻に対する薬害は、腐植が少なく漏水の大きい水田や、小苗を移植した水田の場合に発生する。

使用方法：移植水稻の活着後(田植後4～8日)に10アール当り製品3Kgを均一散布する。湛水状態で使用し、数日間落水しないようにす